

アイランダー2004の主な内容

アイランダーエントランス

入り口を入るとブルーの色が、夜の島の浜辺をイメージした神秘的なエントランス。島と都会の音が楽しめる癒しの空間です。
(ウエルカムドリンクを片手に、ジャズの音楽が楽しめます。)

アイランダーブース

日本中から約100島が一堂に集合。来場者のみさなんとのコミュニケーションスペースとして展開します。島の魅力に触れられます。

(1) 情報発信

観光情報なども気軽に聞けて、島の人たちとの情報交換が行えます。

(2) Iターン相談

ブース内において、島での生活、仕事、住宅など、島の暮らしにちょっとした興味のある人から、島での暮らしを真剣に考えている人まで、島のスタッフが親身になって相談に乗ります。

(3) 島の伝統工芸等の体験

島特有の工芸品の制作や、その地域ならではの様々な体験ができます。

(主な例)

- ①小笠原諸島の「タコの葉細工」
- ②恐竜の化石で有名な天草諸島の「化石レプリカづくり」
- ③鹿児島三島村で地域起こしのジャンベ(西アフリカの楽器)の体験ワークショップ 等

インフォーマーシャルステージ(島のPRコーナー)

島の伝統芸能や最新情報がステージにおいて、楽しく賑やかに繰り広げられます。知らなかった島の魅力が発見できるかも。

(主な例)

- ① 友情出演：アジアの風を吹き出す音楽集団 上々颱風 (SHANG SHANG TYPHOON)
特別コンサート 28日(日) 11:00~11:30
上々颱風(シャンジャンタイフーン)は、長崎県小値賀(おぢか)町との友情出演です。
- ② 八丈太鼓(東京都八丈島)
- ③ 南洋踊り、フラダンス(東京都小笠原諸島)
- ④ 鬼太鼓、佐渡おけさ(新潟県佐渡島)
- ⑤ ジャンベ演奏(鹿児島県三島村)
- ⑥ 島唄(鹿児島県奄美群島)
- ⑦ 創作太鼓、エイサー(沖縄県渡嘉敷島) 等

アイランダーギャラリー

写真家の加藤庸二氏による島の写真展を中心としたギャラリー。普段では接することのできない島の素顔に出会えます。

アイランダーマーケット(物産販売ブース)

島に行かなければ手に入らない珍しい島の特産品をとりそろえました。「島の朝市」のような買い物気分をお楽しみ下さい。

島食堂・試食コーナー

島に行かなければ食べられない味、島独特の郷土料理など、島ならではの味をご試食いただきます。

がんばれ三宅島コーナー

2000年の全島避難以来、長期に渡り避難生活を余儀なくされている三宅島のみなさんを応援するコーナー。

島の特産品プレゼント

アンケートに答えると島の特産品が当たる抽選に参加することができるコーナーです。

(参考)

① 過去の開催状況

- 第1回 アイランダー '94 (平成6年3月)
- 第2回 アイランダー '95 (平成7年3月)
- 第3回 アイランダー 1995 (平成7年11月)
- ↓ (毎年11月に開催)
- 第11回 アイランダー 2003 (平成15年11月)

② 昨年の実績 (アイランダー2003の概要)

- ・開催日 平成15年11月22日(土)、23日(日)
- ・場所 池袋サンシャインシティ 文化会館(東池袋)
- ・内容 「海、風、時間・・・島空間～島の空気で深呼吸～」をテーマにスローライフという視点から都市生活者と離島との交流を図るため、ブース出展による島のPRと交流、伝統工芸体験、Iターン・Uターン情報の提供、物産販売等を実施
- ・来場者数 約10,000人
- ・参加島数 100島



写真は、前回(2003)開催の様様です。
デジタルファイル(デジカメ写真)が必要な場合は、離島振興課までご連絡ください。